

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 自由記述一覧

居住地区	性別	年齢	記述内容
-	-	-	一人暮らしでいろいろとサービスを受けとてもありがたいです。
-	女性	65 ～ 69 歳	介護保険料は年金天引きのためいくら払っているのかわからない。そのため介護保険制度を知らないことから問9Q1は答えられない。どうなればどうなる、という説明が欲しい。Q2も関連するため答えられない。
丹波	男性	65 ～ 69 歳	医療費の三割負担が家族の所得額で二割の当事者にならず支払額が大きい。
和知	女性	80 ～ 84 歳	主人が5、6年いろいろとお世話になりありがたく思いました。
和知	男性	80 ～ 84 歳	10、11、12をできるだけ充実させてほしい。大変なこととは思いますが二人とも年でいつお世話になるかわからないのでよろしくをお願いします。
瑞穂	女性	75 ～ 79 歳	人ごとに思えがちが、現在自分がその場に置かれていることが時間の問題として差し迫ってきたかと思うと申し訳ない。現在若者や子供の数が少ないことを思う時、国に期待もできない。だから期待もあまりしていない。
瑞穂	男性	80 ～ 84 歳	65歳以上を全て同一視した施策は再考の要あり。前記Q2-16に記したくらいに分別しないと設問に対する理解が全く変わった答になる。再考を願う。1頁のQ3の分類は細かく、分割しすぎて焦点がぼけてしまう。(65歳～75歳は現役所在と思考する)
瑞穂	男性	75 ～ 79 歳	デイサービスの内容について一言です。歌に合わせて手足の機能回復指導をされているが、その歌詞ですが童謡が多いようですがそれを対象者(老人)の青春歌(例えば青い山脈など)でやれば元気が出せるのではないのでしょうか。
丹波	男性	75 ～ 79 歳	車に乗れなくなった時、移動手段のことが気になっている。田舎なので病院、食料品などの買い物、医者行きの時のバス(京都交通)がなくなったら困る。タクシーは山間メーターなのか利用する人が少ないためか、大変高額なのでたびたび利用はできない。町として病院(南丹)や町の病院まで気楽に運んでもらえる方法を考えてもらいたい。これができないと亀岡、京都市へ移り住むより方法がない。
和知	女性	80 ～ 84 歳	高齢になり不便を感じるのは私だけではない。バス・電車に乗るにも10キロ程度歩く必要がある。高齢者の運転免許返納をすすめるのであれば移動手段の充実が重要である。免許がなければ毎日の病院通院、高齢になれば病院通いも多くなる。現在では気を付けて運転するしかないと考えています。
丹波	男性	75 ～ 79 歳	若い人が京丹波町に住みやすくするための施策を充実させ、二世帯で住み介護の費用を減らすようにする。若い人が町外へ出ていくことの原因を徹底的に検証し対策を打つこと。介護、高齢者対策ではないようだが基本的な課題であると考えます。
丹波	女性	65 ～ 69 歳	介護の介護度によってヘルパーさんにしてもらえない時があるので介護度に関係なく、できないところはお願いしたい。
瑞穂	男性	75 ～ 79 歳	移動手段で京都、綾部、福知山くらいまでしてほしい

居住地区	性別	年齢	記述内容
瑞穂	女性	70 ～ 74 歳	国民年金くらいの年金よりもらっていないので介護保険がこれ以上上がるのは困ります
和知	女性	70 ～ 74 歳	難しいことはわかりませんが、介護士不足でこの先不安です。
瑞穂	女性	65 ～ 69 歳	私は区いきいきサロンのスタッフとして活動しているところですが、スタッフも病気等で少数となり後継者もなかなか入会してもらえずサロンの活動も以前より少なくなってきました。若い方々は自分の生活、家庭のこともあり大変だとは思いますが、私たちの取り組みの一端でも見ていただき「自分の親たちもサロンに行かせてもらっているので・・・」と少しでも思っていたければ幸いに思いますが・・・魅力あるサロンの在り方に悩む今日この頃です。
丹波	男性	70 ～ 74 歳	今後高齢化社会になるのは避けられないため、地域の将来を考えると町営バスの運行はコース、本数とも限られており、気軽に町内を動ける足の確保、送迎できる交通システム確立（各自治会等も含む）町民が安心して暮らせる京丹波町に考えて下さい。 我々が80代、90代になれば高齢者が増加して現状を考えると入居する施設が不足するのは目に見えています。早めの対策をお願いします。
丹波	女性	80 ～ 84 歳	年金が少ないので出費が増えないことを望みます。年金の手取りが増えることを望みます。
瑞穂	女性	80 ～ 84 歳	治る見込みのない場合は延命治療は絶対やめてほしい。点滴や薬で生きていられる人を見ることは辛いです。
丹波	女性	75 ～ 79 歳	今は夫婦二人で住んでいて健康だけれど80歳も目の前で今の健康状態がいつまで続くか心配だ。できるだけ頑張ってるがそのころになると、老人ももっと増え、施設が足りなくなるのではないかと今から心配です。
丹波	女性	70 ～ 74 歳	現在は何不自由なく生活している。配偶者が病気になれば病院にも行けない。足の確保が課題。
瑞穂	女性	80 ～ 84 歳	今老人が老人介護をしなくてはいけないので困っております。
丹波	男性	75 ～ 79 歳	2025年問題（後期高齢者対策）2025年には国庫負担額が5倍になります。218万人→2015年。1632万人（557万人増）さらに15年先には（2040年）には20歳～64歳の働き手が激減いたします。上記の理由により社会保障給付金は2018年は121兆が、10年後2028年には190兆に増大します。70歳以上は76.1%の受給率、75歳以上は92%となります。超高齢化社会に突入します。我々年配者も老後について真剣に考えなければなりません。市長さんは頭が痛いと思します。行政の方本当にご苦労様です。
瑞穂	男性	70 ～ 74 歳	高齢者でも収入が多くある方は高負担で、収入の少ない方には低負担の行政をお願いします。

居住地区	性別	年齢	記述内容
瑞穂	男性	90 ～ 94 歳	通所サービスに来させてもらえて何とか出来ている。家だと自分で何もできない。話し相手がいなくて一日誰とも話さないことがある。
瑞穂	女性	80 ～ 84 歳	私も年齢的に介護を受ける年齢に近くなってきているのですが、できるだけ自分から人に会って話をすることを進んで行くことを常から気を付けることが重要だと思います。
和知	男性	65 ～ 69 歳	高齢者が増加する一方の当町で、高齢者に対する福祉の充実を図っていくことはもちろん大事であるが、世代を超えた人々や社会的弱者に陥りやすい人々への配慮も必要でそのバランスをどのように保つかを考えて行かないといけない。そのためには町の対応が下らない町役場建設に莫大な費用をかけるなどのことをやめて、住民への福祉に回すべきだと考える。さらに高齢者に限らず住民の持つ力をよりの確につかみ、協力を仰ぐことも必要ではなかろうか。
和知	女性	70 ～ 74 歳	今はヘルパーとガイドヘルパーで仕事させてもらって運動もしていますので体は楽です。瑞穂社協でお世話になっています。
丹波	女性	75 ～ 79 歳	町のバスをもっと回数を増やして料金も安くなるようになれば買い物へも行きやすくなると思います。
瑞穂	男性	70 ～ 74 歳	高齢者同士の会話は減りつつあります。サロン風の交流に自己負担金をもって気軽に参加したいと思います。会の交流から元気が持続できそうです。（弁当も）家庭でできる健康法を作り、全戸へ配布してはどうか。5つ以内を目標に！！ネット配信もできれば。
瑞穂	男性	75 ～ 79 歳	介護認定を受けてからの介護サービスや費用については説明があるようですが、そこそこ元気な間はそうした情報がほとんど入らない。本人がある程度の判断力、理解力がある間に各種の制度や施策についての情報提供が必要ではないでしょうか。（自分の気持ちや希望を配偶者や子供たちにあらかじめ伝えておいた方が良く思うので）
瑞穂	女性	65 ～ 69 歳	介護サービスが必要と思われる方であっても、年金の額の少ない方等、十分なサービスが受けられず家におられる方がいる中で、地域で見守ることが多くなっている。今後このような方が増えると考えられるが地域で助け合うことに限界がある。
瑞穂	男性	85 ～ 89 歳	少子高齢化の進む今日、当町においては独居高齢者はどんどん増加している。その中で民生委員さん等の指導により私は高齢者サポートハウスに入居することができましたが話し相手のない独居生活により、寝食を共にしお互いの人生を語り合う場を持つことができました。私たち入居の仲間は生き生き毎日楽しく暮らしております。このような場は大切ではないでしょうか。
丹波	女性	65 ～ 69 歳	現生活では元気でいますが、介護制度にはお世話になるのもそう遠い事ではないと思いますが、生命ある間は元気で自分の足で歩き自分で食すこと等、100歳児台と言われていますが、頑張りたいと思います。主人の母のように。

居住地区	性別	年齢	記述内容
丹波	女性	65 ～ 69 歳	今回のアンケート結果で 1000 名の傾向や今後の施策への希望等をタウンミーティングなどの場で報告してほしい。今後も空気がきれいだと農産物がおいしく、都市部よりは安全な京丹波に住み続けたいと思います。10 年後も元気で生活できるよう頑張ります。町も楽しい企画を考えて参加を呼び掛けてください。よろしく！
瑞穂	男性	70 ～ 74 歳	高齢になり、免許返納する人が多くなる中生活上の移動手段が必要となる。町営バスだけではバス停まで行くことが出来なかったり、時間が間に合わなかったりすることがあると思う。病院買い物が不便。ごみ出し場が遠く、車でないといけない。高齢者が集まりにくくなり孤立する。上記のことなどのため、小回りの移動手段を考えてほしい。
和知	男性	80 ～ 84 歳	グラウンドゴルフを始めて 15 年以上になるが上手にはならない。健康づくりに歩くことを始めてから約 10 年になる。協会のグラウンドゴルフは年に 10 回程度、OB 会のグラウンドゴルフが月 1 回。趣味の同好会のグラウンドゴルフが月に一回。近くにグラウンドがあるので空いている日を見計らって同行の士を集めて運動のつもりで始めてからもう一年以上になる。午前中は家の仕事、午後はグラウンドゴルフ。携帯電話で歩数が一日 8 千歩前後になる。まいにち多い日では 8 人は集まるので楽しく遊べる。今後も自分の健康づくりに務めたい。できるだけ介護を受ける機会を減らすため。
和知	女性	65 ～ 69 歳	高齢者福祉にかかわっている方はとても親切です。その方々の生活はできるだけ高水準で保障されるべきだと思います。京丹波に住んでよかったと感じています。
和知	男性	65 ～ 69 歳	認知症の家族を看取りました。近隣でも認知症の方が増えていると感じます。進行すると在宅介護は困難になり共倒れにつながります。とはいえ、施設はスタッフ不足により入所待ちが大勢とのこと。ぜひとも施設の充実を望みます。また高齢者の移動手段の確保充実も急務と思います。マイカー利用による特別区認定等、前向きに検討をお願いします。残された時間は決して多くありません。
和知	女性	80 ～ 84 歳	今は元気でひとりで何もできるが、年も大きいのでいつもお世話になるかわからないのでその時どこか施設に入るまでの手続き等何もわからないので心配している。元気なうちにどこかへ関わりを持っているのが良いと聞いたのですが…。そのあたりがわからないので心配です。長者苑も大勢の人が待っていると聞いているが若い人と同居されている人でもすぐ入れる人があるので、そのあたりがどうなっているのか知りたい。
和知	男性	90 ～ 94 歳	若者は町外に出ていく。高齢者の運転免許返納が叫ばれている現在農業ができない。高齢者等の病院や医者通いができない。緊急の場合の交通手段がない。多くの高齢者の思いではないでしょうか
和知	女性	70 ～ 74 歳	介護施設で働く人が不足していると聞く。人材の育成、確保が必要だと思う。(老々介護が多く、施設に頼らざるを得ない)

居住地区	性別	年齢	記述内容
和知	男性	80 ～ 84 歳	介護保険料がどんどん上がっていく。介護をなるべくしないような社会が実現できたら良いのですがそれは無理な話です。生まれて老いて、病でなくなっていくのはみな同じです。（事故は別にして）いかに自分の健康は自分で作っていくのが理想です。しかし個人個人に差があり環境、遺伝生活力等々により千差万別です。しかしできる範囲で自分の体を護り増進できる施設、サークル指導者の養成が求められます。私たち弱者は助けてもらわなければならない時代の中に入っています。
和知	女性	70 ～ 74 歳	何かに参加するにしても乗り物が少ないので参加できない。
瑞穂	男性	70 ～ 74 歳	高齢になり、自動車の運転免許証を返納しても今まで通り自由に買い物に行ける移動手段の充実を図ってほしい。料金は少々高くなってもいいので京丹波病院行きやマーケス、また桧山のサンダイコーへの買い物等は利用回数制限なしで自由に使える交通システムを考えてほしい。
和知	女性	90 ～ 94 歳	民生委員さんが頼りです。
丹波	男性	65 ～ 69 歳	私は昨年5月に要支援2の認定を受けることができたものですが、直後にマネージャーさんからのサポート及びアシストを受け、また「かがやき」さんからのサポートを受けることができ、従来とは全く違って充実しています。特にケアマネージャ氏の的確な行動力や責任感の強さには深く感謝をいたしています。保健師の方々の尽力にも感謝いたしております。わずか数か月の認定後ですが、自分の運転で特に高速道路を使って走行し所用、出向に利用できるようになりました。車椅子も同時に利用していますが以前と比べて大変に希望が持てるようになりました。
-	男性	65 ～ 69 歳	今のところ健康的に過ごしているので特にありません。健康面で不安が生じるといようなことを思いめぐらせると思うのでその時には高齢福祉課に相談に上がりますのでよろしくお願いします。
瑞穂	女性	70 ～ 74 歳	年々年齢の増加とともに自分たちの健康への不安が募っていきます。また、年金生活では十分な医療の確保も難しいのではと日々不安に思っています。そのための介護保険制度の利用ですが全体的に把握不足ですので年齢的にもそろそろ勉強する必要があると痛感しています。こうやっていろんな角度から住民の意見を聞いてくださり少し気持ちが和らぎました。
和知	男性	80 ～ 84 歳	現時点では何とか元気で生活することができているので特に記載することはありません。
和知	女性	70 ～ 74 歳	日常生活で一番心配しているのは、自動車に乗られなくなった時に交通が不便であるので、買い物移動サービスができるように考えてほしい。
和知	女性	80 ～ 84 歳	今わが身は普通と思っているけれど先のことはわかりません。
和知	女性	90 ～ 94 歳	いつも厄介をかけます。ついつい足が不自由になり人に厄介をかけぬよう頑張ります。今後ともよろしく。

居住地区	性別	年齢	記述内容
瑞穂	男性	75 ～ 79 歳	現在は年金生活で保険料も今後国の政策で二割になりますが自分で生活能力を培っていかねばならないです。本当に真剣に取り組み今後の対策を求めなければ財政投融資をしなければ病院もパンクしていきます。
瑞穂	女性	80 ～ 84 歳	介護認定はまだ受けていないが車の運転ができなくなった時の移手段が充実できるようにしてほしいです。(交通の便が不便)以前夫の受診で移動サービスを利用して一緒に受診に付き添いをしたが、夫が入院になったため移動サービスを利用して自宅に戻る時に(移動サービス)利用できず、一般のタクシーで帰ることになり高額なタクシー代がかかることになった。もっと利用しやすいように改善してほしいです。
丹波	男性	70 ～ 74 歳	保険料が年金額の割に高額だと思います。国民健康保険と上記をプラスするとどのくらいになるのか行政は把握しているのか疑問に思う。町水道(上下)、光熱費残高で国民生活の最低限度とはどのくらいの金額でしょうか。
瑞穂	女性	70 ～ 74 歳	現時点では車も運転可能であるが、高齢になり、今後免許がなくなれば普通の生活ができない(病院、買い物)となるが本当に心配になってきました。
和知	男性	70 ～ 74 歳	先手先手の施策の充実。各自治体(各地行政区)を巻き込んだ施策の充実(各自治体、行政国も素晴らしい施策があるのでその施策の把握)
丹波	男性	70 ～ 74 歳	介護保険料が年々高くなっているのに不安を感じています。
丹波	女性	75 ～ 79 歳	PM3時ラジオ体操を流していただけるのが楽しみです。手足肩の筋肉が伸びて元気になります。ありがとうございます。
和知	男性	75 ～ 79 歳	過介護になりすぎないこと。
-	-	-	保険をできるだけ使わないように努力している者に対して何かのメリットがあるほうが良い。
丹波	男性	65 ～ 69 歳	高齢化が進む中、高齢者が安心して暮らせるような施策を推し進めてほしい。孤立化を防ぐよう見守り隊の強化等をお願いします。
和知	女性	80 ～ 84 歳	私たち高齢障害者のことについていろいろとお世話様になっていることを大変ありがとうございます。よろしく申し上げます。
和知	女性	65 ～ 69 歳	今自分で動けて何でもできるのでまだ高齢者福祉にはピンときません。
和知	女性	70 ～ 74 歳	今のところ具体的に案じることはありません足がだんだん悪くなっているのでも動けなくなった時の心配はありますができるだけ皆様に迷惑をかけないように生活していければと思っています。先の見えない不安はあります。
丹波	女性	65 ～ 69 歳	現在の介護は充実してるんじゃないかな。私の子供のころにもこんなだったら父親の介護もどんなに楽だったろうと思ひ涙することさえある。今介護してもらってる方は幸せで感謝の気持ちでいっぱいだと思います。介護される方は仕事とはいえ体を大切にしてください。介護は大変です。

居住地区	性別	年齢	記述内容
瑞穂	女性	85 ～ 89 歳	いろいろな方面で実施されお世話になっていること感謝しています。よろしく願いします。
瑞穂	女性	75 ～ 79 歳	小さい集落では数が少なくいろいろな集まりが難しいです。小さい集落を寄せれば集まる時には交通問題があります。何か参加したいと思ってもなかなかできません。福祉について充実してほしい一方保険料があまり高くなるのは辛いです。
丹波	男性	70 ～ 74 歳	この先、車の運転ができなくなった時のことを考えると福祉タクシー的な乗り物や町営バス（マイクロバス）の本数、ルートの増加をお願いします。
丹波	女性	75 ～ 79 歳	もう少し交通手段が良くなればと思います。
丹波	男性	70 ～ 74 歳	楽しく生きる。
丹波	男性	80 ～ 84 歳	目の手術を4回受けました。最後4回の手術12月に受けたばかりですが、現在よく見えておりません。大阪医大での手術ですが、現在大阪に住む息子・娘に迎えに来てもらっている状態です。わたしも（妻）も12月28日転び、正月明けに病院で詳しい診察を受けるつもりです。娘にネットで調べてもらったのですが、病名はわかりませんがややこしい病名ではないかと心配しています。
丹波	男性	65 ～ 69 歳	娘二人が他地域に嫁ぎ、母もなくなり夫婦二人暮らしとなりました。今のところ若い人と同じように働いて生活に対する不安はありません。が10年後はどうなることか。一日でも健康で生き生きとした生活がしたいと思います。今のところ私自身が高齢者という意識がまだありません。明日はどうなるかわかりませんが…（笑）
丹波	男性	80 ～ 84 歳	一人の人に二人の福祉職員はやめてください。（付き添い、たまに見ます）無駄。保険使っていない人に補助を求めます。（以前にあった）
丹波	女性	65 ～ 69 歳	高齢者ドライバーによる交通事故が増えてきたことに伴い、免許証の返納が推奨されています。私自身もいずれ返納する時期がきます。事故が減少するのは大変良いことですが運転できなくなれば買い物、通院、サークル活動等の移動が困難になります。町営バスの運行回数も少なく（利用者が少ないせいもあると思いますが）先のことを考えると心配です。外部との交流により、生き生きとした生活を送ることにより寝たきり予防や認知症の予防にならないでしょうか。運転免許返納後の移動対策を切に希望します。
瑞穂	女性	65 ～ 69 歳	高齢化が進むので経済的負担が増えるのが困ります。相談事が発生したとき、その相談事が解決できる行政であってほしいです。
丹波	女性	75 ～ 79 歳	何かとお世話になっております。もっとバスが利用できると良いですね。例えば買い物、温泉等々、目的に行くだけでなく、よく歩きます。他の人と会話ができます。楽しいですね。そして元気になります。一石二鳥ですね。（夢かな）老人にはどこへでも行きたくても足になるものがありません。悲しいですね。いつまでも健康で楽しく過ごしたいです。

居住地区	性別	年齢	記述内容
丹波	女性	90 ～ 94 歳	多くの方々のお世話になって自分でも思いがけない長寿生活を送らせていただいで私は今すべて感謝し、体のあちこちに不自由を感じながらも前向きに生活させていただいています。目も見えづらく、眼鏡を変えても見えにくく読むこと、書くことすべて見えづらさからイライラを感じていますが、すべての治療のための薬の副作用らしく、副作用のない薬はないとのことで長く服薬しないで済む体力づくり等難しいけれど、服薬ゼロの健康な人を考えますと毎日の食生活、生活習慣等々今後幼少のころからのご指導をよろしくお願ひしたいと思います。見えづらいで乱筆をお許しください。意味不明で分かりにくいと思います。ごめんなさい。
丹波	女性	80 ～ 84 歳	介護制度が楽に使用できるようにしてほしい。
丹波	女性	70 ～ 74 歳	今のところ元気で暮らしておりますが、このままいつまで続けられるか少し不安はあります。若い人たちがお世話にならないように心がけて趣味や仕事に頑張ります。皆が元気で暮らせる京丹波町にしてください。
丹波	女性	65 ～ 69 歳	感謝しています。
丹波	女性	75 ～ 79 歳	いろいろな条件が重なり、施設へ入所をやむなくなったひとが2、3か月ごとに5か所回されている人がある。他人事ではないなと思うと胸が痛む。施設の充実を強く望みます。
瑞穂	男性	75 ～ 79 歳	①健康づくりの対策の充実の項について。再度、町内軽スポーツの復活。(国ではシルバーオリンピック開催中)で町内で曜日指定して、約二時間程度体を動かす。慣れてきたら町内対抗、丹波・瑞穂・和知地区間対抗とかに発展していけばどうでしょうか！また年間表彰とかできるのであれば。 *問題は大会会場までの交通手段が難しくなっていますね。高齢者運転手は家族より問題を、そのため相乗りができなくまた、免許証の返納などで極力少なくなってきました。*行政のバス利用はできませんか？
和知	女性	65 ～ 69 歳	2025年問題が間近に迫ってきている。日本の国全体の問題であり、なかなか良い解決策を見つけられない状態で、地方の小さな自治体でできることはどれほどのことがあるのか。身近な高齢者の方を見守り暮らしやすい環境づくりに少しでも頑張りたい。(地域の一員として)
丹波	女性	90 ～ 94 歳	施設サービスの充実は何と言っても一人ではいけないので移動手段を考えて、送り迎えができる手段を考えてほしい。
丹波	男性	75 ～ 79 歳	私は一人暮らしの78歳男性です。子供は他府県に住んでおります。持病(心臓病・高血圧等)を持っておりしんどくなった時に緊急を要する場合の連絡網について、民生委員さん等への連絡できるものを設置を強く望みます。冬の寒い時は特に心配です。よろしくお願ひいたします。
丹波	男性	75 ～ 79 歳	丹波町、福祉充実しているし、介護する方も親切。

居住地区	性別	年齢	記述内容
丹波	女性	85 ～ 89 歳	ただいま瑞穂の健管センターへ週一回体操に送迎していただき大変うれしいですが一年で打ち切りです。月々の費用が高くてもいいから二年くらい続けさせてほしいです。体調がとっても良くなります。
和知	女性	75 ～ 79 歳	いつも高齢者のため心を痛めてくださってありがとうございます。今後とも施設の充実や一人高齢者の方々の安心できる対策等をよろしくお願いします。
瑞穂	女性	70 ～ 74 歳	助け合いは必要ですが余力の内容に思います。善意では責任もとれないので無理です。公民館単位での活動が最良かと思いますが、少人数の負担になることもあります。自分で行動ができなくなると・・と思うと不安でいっぱいです。いつかはそうなる・・。高齢者住宅、荒野ばかりになりますね。
丹波	女性	75 ～ 79 歳	高齢者にとって役場や保健福祉課へ用事で寄せてもらったとき、職員様がとてもやさしく親切に接して下さることが嬉しくそのたび感謝しております。このようなぬくもりのある町づくりが大切に思います。
瑞穂	女性	70 ～ 74 歳	介護保険料が高すぎます。
和知	女性	80 ～ 84 歳	多様な生活の中で、親子、義理の関係の中で長い間の交代交代からか、人の情けも薄くなってゆく様で年々老いるものにとっては心さみしく感じる日々です。
瑞穂	男性	65 ～ 69 歳	保険料が高いので今後のこといろいろ考えてしまう。
丹波	男性	70 ～ 74 歳	職員への厚遇化
丹波	男性	70 ～ 74 歳	近くの住民のかたで高齢でひとりで生活されたり二人でも歩行が難しくなり外出を控え、家の中だけで生活されている方があり周囲にも気を使います。民生委員の方の訪問も行われていますが京丹波町の福祉の職員さんの高齢者訪問による健康確認を行ってもらえればと思います。近所の方に本心を伝える人はあまりいないと思います。
丹波	女性	85 ～ 89 歳	老人のゆっくりおしゃべりしたり楽しめる場が欲しい。歩行のできにくい人が多く大変なので送迎をお願いしたい。家でひとり閉じこむのは、体、脳にも悪く、人との話が一番と思います。よろしくお願いします。
瑞穂	女性	75 ～ 79 歳	今のところ元気で暮らせてもらっていますので、感謝の気持ちでいっぱいです。
瑞穂	男性	75 ～ 79 歳	高齢者の集まる機会を多く作り、コミュニケーションの場を作ってもらいたい。

居住地区	性別	年齢	記述内容
丹波	女性	85 ～ 89 歳	もうすぐ90歳になりますが、まだ介護保険制度は受けていません。しかし介護保険料は上がるばかりです。受けなくても生活できることはよい事ですが、保険料が高いのは年金がだんだん減っていくので生活費は苦しくなっています。高齢者が安心して生きていけるような政治を望みます。京丹波町政において、独自の施策も考えてほしい。例えば移動手段についてスクールバスを中心にした町営バスのみでなく、小型バスで回数が増えれば病院買い物等に助かると思う。
丹波	女性	80 ～ 84 歳	事実に直面しないと考えられないこともあるが、前の経験から支援を申請しても時間(日数)がかかり結局受けられることなく入院、死亡となり終わったことだった。そうならず支援がスムーズに受けられるようにならないか、そのためにはどうしたらよいのか知りたいと思う。
丹波	女性	80 ～ 84 歳	現在のところ全てにおいて健康で生活しておりますので感ずるところが、見当たるところがありません。ありがとうございます。これから先どのように介護保険制度、福祉施策にお世話になるか…?その節にはよろしく願いいたします。
丹波	男性	70 ～ 74 歳	水道水をおいしく飲める水にしてほしい。 ①米を炊いても24時間過ぎるとごはんがべとべとして臭い。②夏、水道水を飲んで(生水)胃が痛くなった。③皆さん一度試してください。健康はおいしい水から……。④丹波町の水はおいしい水です、と全国に知られる水にしてください。
和知	女性	85 ～ 89 歳	私は22年に右ひざ関節の機能全廃4級になっているので人様と一緒に歩くことができないので、杖を頼りにしないと歩くことができません。それでゆっくりでないと歩くことができません。畑の中では鍬が頼りです。作物を作ることができるし、畑が家の前にあり、ありがたいのです。畑で作った野菜を近所の方へ食べてもらいます。それも私の生きがいです。自動車も88歳まで乗って近くの(和)へ買っていたのが、車をやめたので動けません。
和知	女性	85 ～ 89 歳	夫と別れて初めての一人暮らしの寂しい不安な日々を過ごしています。今回京丹波町では高齢者福祉計画、介護保険事業計画の見直しに取り組んでいただいているとのこと、嬉しく思っています。難しいことはわかりませんが、何かあれば必ず助けてくださる。わからないことは高齢福祉課に聞けばよい。90歳ももうすぐそこに。何とか頑張って生きていきます。命ある限り頑張ります。よろしく願いいたします。
和知	女性	85 ～ 89 歳	主人が5年間長老苑に入所させてもらっていたので私は一人暮らしをしています。
瑞穂	女性	80 ～ 84 歳	サービスの利用について限られた人になっていないか、全般に行き届いた利用ができていないか、職員間で考えて対応してください。若い年代のボランティアの少ない事、次世代のボランティアを願う。地域への行事、イベント等に町職員の参加を求めます。関心を持ってほしい。一人でも多くの人に参加できるように、内容を考えるよう検討してください。アンケートを取るだけでなく内容についてしっかり検討してください。集計の結果について。

居住地区	性別	年齢	記述内容
瑞穂	男性	80 ～ 84 歳	ますます少子高齢化が進む中で、いかにして地域（生活圏）を守るかが大きな課題。小さな自治体では限界があり国の施策が口先だけでなく地についた施策が必要と考える。もう一度地域での助け合いの取り組みを育てることかも。
瑞穂	女性	85 ～ 89 歳	送迎等お世話様になっております。大変ありがたく感謝しています。
丹波	女性	65 ～ 69 歳	交通の便が悪い方なので運転できなくなったらどうしようかと思う。買い物に行けない。病院に行けない。どこにも行きにくい。今後は町営バスは人の運送だけでなく、物資の運搬も配達もしてもらうことはどうか。
瑞穂	女性	85 ～ 89 歳	現在（S・H）木蘭にお世話になっていますが、十分満足しています。（時々自宅に帰りたいと思う時もありますが）自宅は空き家にしてはいますが、友人に管理していただいています。
丹波	男性	80 ～ 84 歳	①病気予防のための情報提供 ②個人の健康に対する意識の向上に取り組んでほしい。
和知	女性	75 ～ 79 歳	町で製作された健康づくりの体操のビデオ、CD を希望者に配布してほしい。
和知	男性	85 ～ 89 歳	最近、1 昨年妻が亡くなって、自分は90歳に近くなって身体や心の状態があまりよくない現在であり、まず自分で前を向いて暮らそうと、毎日散歩して毎日暮らしつつある。
和知	女性	70 ～ 74 歳	高齢者の男性が集うところが少なく、家で留守番している人が多いように思います。女性はいろいろサークルやボランティアをしたりしていますが、また集うとお金がかかるので外出しないという方もありました。
丹波	女性	75 ～ 79 歳	①P7 すこやか体操教室の参加をもっと一年間でなく、希望する者は一回でも長くしてほしい。①一人で運転できず家で閉じこもりの生活のものに卒業と言わず通いたい。（老人の保育所が欲しい）②前に進んでいきたいのです。よろしく願い申し上げます。
丹波	女性	70 ～ 74 歳	自力で移動ができなくなった時の病院への通い方など、何かができなくなった時のことを考えると不安が次第に大きくなって生きる気力を失いそうになります。
丹波	女性	75 ～ 79 歳	年金暮らしですのでそれに合った施策を増やしてほしい。
-	-	-	年金生活で保険料が高くなるのは困りますが、利用されている方はサービスの充実を望んでおられると思いますので、複雑な思いです。
瑞穂	女性	75 ～ 79 歳	最近施設に行っていないのでよくわからないが、人手不足と入所困難が気になります。希望すればなるべく長く待たないで入所したい。
丹波	女性	65 ～ 69 歳	主人71歳、私69歳、主人の母親94歳と高齢者世帯です。（12）「身近で通い、泊りのサービスが受けられる施設の充実」がありますが、そのような施設ができるのを待っています。

居住地区	性別	年齢	記述内容
丹波	男性	80 ～ 84 歳	高齢になったが今では認知症の兆しはなく毎日野菜づくりに頑張っているのとゲートボールに頑張っている。
丹波	男性	80 ～ 84 歳	移動手段がもっと手近にとは無理だなとは思いますが簡単にできないかな～
瑞穂	女性	75 ～ 79 歳	いろいろと心配りをして計画してくださること嬉しく思います。でも仕事を持っているものでなかなか参加できなく残念です。
丹波	男性	85 ～ 89 歳	大病したが今は全快したので妻と二人暮らしでありがたく思っている。現在妻（80歳）が運転できるのでどこでも行けてよいが、できなくなれば買い物にも行けないので困ったものだと思います。小さい車で良いのでバスがもう少しあればよいのになーと思います。幸い娘夫婦が同じ旧竹野にいるので何かと助けてくれるので感謝して暮らしています。
丹波	女性	85 ～ 89 歳	高齢者福祉施策について、私には何もわかっておらず、なぜ友達や近くの人はいろいろサービスを受けておられるのだろう、私はなぜそういうことができないのだろうといつも思っております。教えてください。
丹波	女性	75 ～ 79 歳	介護用品が必要となり、お店に電話をしてお話ししたときにはじめてケアマネジャーを紹介してもらいケアマネジャーさんを通して買うことができました。ありがとうございました。進んで包括センターへ相談することを勉強しました。免許返納した後に移動の方法を教えていただければ助かります。これからいろいろご迷惑をおかけします。よろしくお願いします。
瑞穂	女性	80 ～ 84 歳	私は一人暮らししているので車には乗れないし、送り迎えをしてくださる所へ何処でも行きたい。やまびこへ頼みます。
丹波	男性	65 ～ 69 歳	超高齢化社会へ避けて通れない老い。誰もが経験したことのない状況に地域がなるのではない。 希望が持てる地域を作っていけないと心配である。 介護保険制度自体が当初の目標からかけ離れてきている。
和知	女性	65 ～ 69 歳	長老苑のデイサービスに喜んで行かれてる私よりも高齢の方を見ていると幸せそうでこうした充実した中で楽しく毎日を送れることは、本当にうれしい事だと感じています。
丹波	女性	65 ～ 69 歳	少子高齢化、核家族化、その名に在る私たち。高齢化がますます進み住みにくい生活が目の前に迫っているように感じます。一日も長く健康で今の生活が送れるように努力しつつ今後のことを真剣に考えていかないといけないと痛切に感じています。今は車で移動できて体も動きますが、老化現象を感じつつ日々過ごしています。
丹波	男性	70 ～ 74 歳	人の生活、家を守る、安全確認等 ・防犯、火災を防ぐ、心配ごと、体の管理、食事の確保 人・町をあげて方法、健全な在り方を考える必要があると思います。

居住地区	性別	年齢	記述内容
瑞穂	男性	75 ～ 79 歳	いつもお世話になっております。私たちはまだ施設やサービスを利用するに至っておりませんが、周囲の高齢者の方々にとって①質美診療所はとても大切な場だと思います。地域の病院の統廃合が云々される中、絶対守ってほしい。 ②地域の健康診断は誰でも受診できて高齢者を含めた地域の皆さんの健康維持に大きな役割を果たしていると思います。きめ細かい結果報告もとても良い。 ③現在は自家用車が運転できるので外出が任意ですが、そうでない方にとっては足の確保が課題です。大型バスで本数も少ない、ではなくもう少し利便性の高い方法、手段はないのでしょうか
瑞穂	女性	65 ～ 69 歳	介護していると自分の自由になる時間がなかなか取れない。どうしても出かけられない時など気軽に半日程度預かっていただけたところがあるとうれしく思う。
瑞穂	女性	90 ～ 94 歳	お世話になってます。行き届いた福祉をしていただきありがたい次第です。未永く続けていただけますようお願いいたします。
和知	女性	70 ～ 74 歳	現在日常生活において自力でできている。
瑞穂	女性	85 ～ 89 歳	保険料を高くして施設を充実しても入れるかどうか分からない。
丹波	女性	80 ～ 84 歳	運転免許返納後、高齢のみで交通の不便な地域に生活している場合の日常生活に不安を感じます。たぶん山奥の不便なところで引きこもりになると今から思っています。何とか坂道でも遠い道でも自由に心配なく楽しく老後を過ごせる地域づくりをお願いします。高齢者の交通事故を騒がれ免許は返納。老々介護に明け暮れ病院は金融機関に買い物や駅等に行くにも一日一回か二回の交通を利用し、足腰の苦痛に耐えながら徒歩で目的地まで。やっとの思いで荷物を引きずり帰宅。数日は黙々と畑仕事。認知症にもなる生活。若い世代からも置き去りの感じ。パソコン、スマートフォン、お買い物の支払いまで高齢者にとっては難しい世の中です。
丹波	男性	65 ～ 69 歳	今回アンケートに協力した住民の意見の一つでも反映できるように努力してください。
和知	女性	80 ～ 84 歳	度々利用させていただき、車に乗れないものにとってはそのありがたさが身に染みてうれしく思います。今度のアンケート少し？かなと思うところがあり迷いました。
和知	女性	65 ～ 69 歳	保険にあって介護なしと言われるように、負担がどんどん増えているので何とかしてもらいたい。
瑞穂	男性	75 ～ 79 歳	名前ばかりの民生委員ではなく高齢者に寄り添った委員であってほしい。何事も気楽に相談できる…。そんな委員が望ましい。
丹波	女性	85 ～ 89 歳	地域包括センター、介護サービス提供事業所等、チラシによる通知は目にしていますが、高齢になるとどのようにどこへ連絡すればいいのかかわからず多くの人はよくわかるように地域に出かけて交流してほしい。過去一時期には職員さんとの交流があり力強く思ったものです。

居住地区	性別	年齢	記述内容
丹波	女性	65 ～ 69 歳	町営バスは不便です。車の免許を返納してしまうとどこにも出かけられません。とても不便な町になってしまいます。もっと年配の方が気軽に出かけられるように運行できないのでしょうか。あんな大きなバスじゃなくてもいいと思うんですけど。バス停は必要ですか？もっと他の考え方がありませんか。
丹波	男性	90 ～ 94 歳	昨年予期せぬ心筋梗塞（急性）、うっ血性心不全のため入院、心臓カテーテル治療を受け19日間入院しました。おかげさまで担当していただいた先生、および職員の皆様のお働きにより、快復することができまして、感謝にたえません。なお貴院にも多大のご援助、ご協力を賜りありがたく御礼を申し上げます。昨年1月末に入院治療後19日間で退院しました。昨年12月の30日の間数回、検査、観察をしていただきました。ほとんど治療の形を一か月とりました。ありがとうございました。
丹波	女性	85 ～ 89 歳	高齢者が多くなり福祉施策を作ってほしい。
和知	男性	75 ～ 79 歳	医療、介護施設及びサービスの充実が緊急の課題ではないかと考えます。ますます高齢化の進む地域に住まいし、多くの問題不安を感じています。
和知	女性	80 ～ 84 歳	現在介護保険を利用せず生活ができているが、いつお世話になるかわかりません。気軽に利用できることを告知できること、少ないように思う。どのような時にどんな風に利用できるか、誰にでもわかる冊子化パンフレットのようなものが欲しいと思う。他市に住む子供が、自分の住む地域では「こんなあるで」と持って帰ってきたが京丹波町でもあるのかもしれないが自分では不明です。
瑞穂	女性	65 ～ 69 歳	都会と地方では高齢者の生活保障できる環境が違うので痴ほうの持つ問題点など（例えば移動手段）を補える施策であってほしいと思います。
瑞穂	女性	75 ～ 79 歳	Q1で書いていますように、仕事される人の充実といつまでも働ける人の補充と年齢も必要ですが、それぞれの分野で働ける人もあると思いますので、私は料理を手伝いたい。味のつけ方で大根白菜と持ち味があり、家では昼から作っています。今後の介護の事業が発展することを祈っています。
瑞穂	女性	70 ～ 74 歳	このことについて今までお世話になっていないのでわからないが、いずれはお世話になると思います。
丹波	女性	85 ～ 89 歳	今は老人が大切にされる世の中でありがたいです。
丹波	女性	80 ～ 84 歳	せっかく良き京丹波病院がありながら交通の便が悪いので、他の病院へ行かなくてはなりませんので週に一回でも考えていただき、安心して暮らせる京丹波病院に期待していますのでよろしくお願いします。
瑞穂	女性	75 ～ 79 歳	質美方面や猪鼻など便利の悪いところは午前中に一回ぐらいはバスを走らせてほしいです。これから高齢が増えるのでお金は300円から500円ぐらいは払うので考えてほしいです。

居住地区	性別	年齢	記述内容
瑞穂	女性	75 ～ 79 歳	いつもお世話になりありがとうございます。瑞穂に移り住んで20年余り過ぎました。昨年10月から福祉センターの体操の方へ行かせていただいています。体操したり、お喋りしたりお茶をいただいたりして楽しく半日過ごさせていただいています。町からいろいろなお知らせを読ませていただき大勢がいろいろとそれぞれお役を持って頑張ってお世話やお仕事をしておられることを知り、うらやましく思っています。私はもうすぐ80歳になります。人のお世話ができるどころか私がお世話になるかと思うと心細くなりますが、家族や皆様に迷惑をかけない様に頑張ってお体操をして元気な日を過ごせたらありがたいなと思っています。これからもよろしくをお願いします。
瑞穂	女性	75 ～ 79 歳	これからの高齢者福祉においても、地域住民とのかかわり、助け合いを軸にして町域で密着したものとして充実されることを期待します。点在する空き家等を利用して（上の12）【身近で「通い」や「泊まり」などのサービスが受けられる施設の充実】のような施設の充実、大いに賛成します。
丹波	女性	80 ～ 84 歳	不便なところにいますのでよろしくお願いします。今は何とかしていますが・・・。
丹波	女性	70 ～ 74 歳	これから介護保険お世話になりますが、今、年金から引かれる金額が高くて困っています。
和知	男性	70 ～ 74 歳	社会福祉制度、および、体制には限界がありますので早急に上記⑥【高齢者を地域で見守るなどの住民による助け合い活動の取り組み】の具体策が必要と思います。
和知	男性	75 ～ 79 歳	医療費一割負担（後期高齢者）現段階の所得、低所得者向きの法律で法改正せず老人を助けてほしい。
丹波	女性	75 ～ 79 歳	今は料理を作っていますが、できなくなった場合となりに若い子供がいても一緒に食事したこともないですし、嫁さんも勤めていますし一人暮らしと変わらない。できなくなった時にはお弁当の配達していただけるような制度を取ってほしいです。
丹波	男性	80 ～ 84 歳	日々独居老人、老人世帯の増加する中、財政は厳しいのは理解しているのですが、要支援・要介護が必要になったときに申請認定がスムーズにできることを願っています。日々不安を感じながら生活をしています。福祉にお願いせねばと思いつつ相談にいく勇気が今一つ。
丹波	女性	65 ～ 69 歳	保険料も高いし、通院する足がない。運転できないし、シニアカーも遠くまで行けない。バスも近くからはないし回数もない。こんな人は多くいます。せめて通院くらいはバスで行きたい。毎回タクシーでは生活が大変です。もっと身近なことから考えてほしい。家族に迷惑。帰るのは心苦しい。
瑞穂	女性	80 ～ 84 歳	今後高齢者が増えると思いますので在宅者の見回り（医者）の充実、交通の援助

居住地区	性別	年齢	記述内容
丹波	女性	75 ～ 79 歳	体、心の弱っているものに心から温かく接していただき励ましの言葉をかけていただき、どんなにか嬉しく、また心が軽くなりありがたくありがたく思っています。自分自身も努力しなければと思うことにもつながっています。
丹波	男性	80 ～ 84 歳	上記3つの選択した項目の充実が必要でないかと考える。
瑞穂	女性	70 ～ 74 歳	年金が少なく、収入もないものは保険が高いため考えてほしい。福祉介護利用はありがたいがそれでもお金はかかり、国民年金ではお世話になりたくてもと考え心配です。
和知	女性	80 ～ 84 歳	一人暮らしで外出ができないのが一番困っています。家の周りの草刈りや男の仕事ができないので困っています。
和知	女性	90 ～ 94 歳	年齢が90歳を過ぎたので皆さんにお世話になって、自分のことが守れたらと思っています。特に何をしてほしいとかの思いはありません。
和知	女性	90 ～ 94 歳	一人暮らしで皆様にお世話になっています。病院行きなど支援車がとても助かります。身近で通いや泊まりなどができたらどんなに楽しいでしょうと思います。
瑞穂	女性	75 ～ 79 歳	今では人にお世話になっていませんがいつ自分の身に何が起きるかわかりません。一生自分の足で歩け食べることができるようにと願っています。そのためにも今を頑張っています。車に乗れなくなった時どうして移動するのか、その手段が身近にあったらなーと思います
和知	女性	85 ～ 89 歳	病院行きの交通手段が心配です。現在は主人の車で đi っておりますが、主人が車に乗れなくなった時が心配です。
丹波	女性	75 ～ 79 歳	隣近所の付き合いが気薄になっているので誰に相談したらと迷います。一人暮らしだと不安です。
丹波	男性	85 ～ 89 歳	買い物、医者等の交通機関の充実協力してほしい。自力で頑張っている人に対してもう少し聞く耳を持ってほしい。
瑞穂	女性	75 ～ 79 歳	高齢者、年金で生活が苦しく仕事も探しても見つからず、電気も止まりテレビも映らず、暖房も何もない生活の隠れ貧困の方がある。民生委員さんに相談はできても自立できるすがわからず、もう少し突っ込んだ指導が必要と思われる。物心両面の指導があればと思う老夫妻がおられます。
丹波	女性	75 ～ 79 歳	私は地元の人ではありませんが、人の集まりの中に入れたいんです。寒いので外に出ることもないので人の中に入れたいんですよ。
和知	女性	75 ～ 79 歳	月一の会が月二の会になればとても嬉しいですが。
丹波	女性	85 ～ 89 歳	町として福祉の充実が感じられない。デイサービスの内容（高齢者が安心して通える場がない）、内容の充実（親切、思いやり、高齢者に対する尊敬の念等感じられない）。介護手続き等、他町に比べて事務が遅い。
瑞穂	男性	85 ～ 89 歳	少ない年金生活で、介護保険や後期高齢者保健などが高くなって、その一部負担金が上がったらか苦しくなるのが不安です。

居住地区	性別	年齢	記述内容
瑞穂	女性	90 ～ 94 歳	町でいろいろな事業をしていてくださっているので、私たちは安心して暮らせるので大変うれしいです。
和知	男性	80 ～ 84 歳	介護保険制度は大丈夫なのか。従来から生活に支障をきたすほどの介護保険料を払い続けながら、将来介護給付を受けるときに要介護の認定が受けられるか心配である。今希望することは、国土強靱施策なり、産業振興施策等の中で人間の健康維持のための施設を併設しておくことが重要かと考える。たとえば、道路を整備するときは必ず歩道を設置し、安全に歩行できるように。空き地があれば公園として警備し、誰もが利用できる健康づくりの設備を設置する。公共の施設（役場や公園等）には遊歩道、散策スペースを設けて安全安心、それに健康を加えた介護保険に頼らない人間作りに知恵を使ってほしい。
丹波	女性	75 ～ 79 歳	①在宅介護が安心してできるよう医者、看護師がいつでも訪問できるような体制。 ②施設がたくさんあるのもよいと思うが交通の便がなくて自身が通院、買い物をしたくてもできない。 ③町役場、社協への勤務の家族は簡単に施設の入所もでき、2、3年待っても入所できない人がいることを耳にします。
丹波	女性	65 ～ 69 歳	最近第一号被保険者となったので、介護保険制度についてほとんど知識がないと言えるので今後学習に行き、よりサービスが受けられるように国や町と一緒に考えていきたいと思います。保健福祉課の皆様、いつもお世話になっています。ありがとうございます。
丹波	女性	75 ～ 79 歳	①健康づくり対策は生まれ持って健康な人、身体のもともと軟弱な人、それぞれあり、やはり病院通院やそのほかの手段として、車に乗れなくなれば行動が無理となるため、送迎を充実化したい。 ②老人の居場所確保は大切であるが、あまり増やさず、ピークを過ぎると学舎と同様で余りや空き場所ができるかも。これ以上増やすことは考えものである。